

競 技 注 意 事 項

- 1 本大会は、2022年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項・監督会議本大会申し合わせ事項により実施する。日本陸上競技連盟が示す「陸上競技活動再開についてのガイダンス」に基づき実施する。
- 2 練習およびウォーミングアップは、補助競技場にて行うこと。室内走路の使用は禁止とする。
 - ①フィールド内(芝生部分)でのジョギングやドリル等は禁止とする。
 - ②第4コーナーでの流しやバトン練習は禁止とする。1、2レーンは周回レーンとする。
 - ③投てき競技の練習は、「競技場の使用について」の項を参照すること。ハンマー投の練習は大会期間中は禁止とする。
- 3 招集について
 - ①競技開始時刻の**40分前**までに**競技場内記録室前の簡易招集所**で自分のナンバーに○をつける。
 - ②トラック競技はスタート地点、4×100mRは各スタート場所に**競技開始10分前**、フィールド競技は現地に**競技開始30分前**までに集合する。この時刻が招集完了時刻になる。
 - ③混成競技において、第1日、第2日ともに第1種目目は簡易招集所で○をつける。それ以降の種目については、トラック種目は10分前、フィールド種目は20分前に現地に集合し係の点呼を受ける。
- 4 規定外のシューズの使用を認めない。

種 目	フィールド種目 (三段跳を除く)	三段跳	トラック種目 (ハードル種目を含み、 800m未満の種目)	トラック種目 (障害物競争を含み、 800m以上の種目)
ソール最大厚さ	20mm	25mm	20mm	25mm

- 5 走高跳のバーの上げ方は次の通りとする。

	練 習	1	2	3	4	5	6	7	
男 子	1m40～ 1m65～	1m45	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	以後+3cm
女 子	1m10～ 1m45～	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	1m45	
混成男女	選手・天候の状況により決定し、3cmずつ上げる。								

- 6 棒高跳のバーの上げ方は、選手・天候の状況により決定する。
- 7 リレーオーダー用紙の提出は、最初の組の招集完了時刻の1時間前まで簡易招集所に提出すること。
- 8 セパレートレーンの競技では、ゴール後も自分のレーンを走ること。
- 9 同タイムにより次のラウンドに進む競技者の決定は下記による。
 - ①800mまでの競走
同タイムの場合、写真判定の拡大写真(0.001秒)によるが、それでも同着の場合は、抽選とする。
 - ②1500m以上の競走
同タイムの競技者はすべて次のラウンドに進める。
- 10 棒高跳のポールは、検定のうえ、使用してもよい。
- 11 ハンマー投の練習は大会期間中は禁止とする。サブトラックも同様とする。
- 12 男子総合、女子総合6位まで、男子、女子ともにトラック3位、フィールド3位、優秀選手には賞状を授与する。
- 13 各種目の表彰は実施しない。競技終了後、賞状は会議室1に準備する。
- 14 県大会出場者は男女ともに11名(リレーは8チーム)、女子2000mSCについては各地区予選記録の上位15名、混成種目は各地区予選記録の上位8名とする。ただし、追い風参考記録も含める。
*フィールド競技の場合、同順位のとときは県大会出場権決定戦を行う。
- 15 該当種目に出場する選手以外は、競技場に入らないこと。また、本部役員席前は通行禁止とする。
- 16 競技欠場と多種目同時出場取り扱いについて(用紙は簡易招集所に準備)
 - ①トラック競技は競技開始40分前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」を簡易招集所に提出する。
 - ②フィールド競技は競技開始1時間前までに「欠場届」または、「多種目同時出場届」を簡易招集所に提出する。
 - ③リレー競技はリレーオーダー用紙提出時間までに「欠場届」を簡易招集所に提出する。
- 17 その他
 - ①コロナウイルス感染拡大防止のため、集団応援を含む応援はすべて禁止とする。
 - ②該当種目に出場する選手以外は競技場に入らないこと。
 - ③更衣室の使用については、入室する人数を制限し、滞在は短時間にすること。
 - ④室内走路は使用禁止とする。
 - ⑤競技以外のときはマスクの着用を徹底すること。
 - ⑥滑り止め(炭酸マグネシウム)は各自準備することとする。